



# 人と人 街と街を結ぶ NAGASAKI BUS GROUP

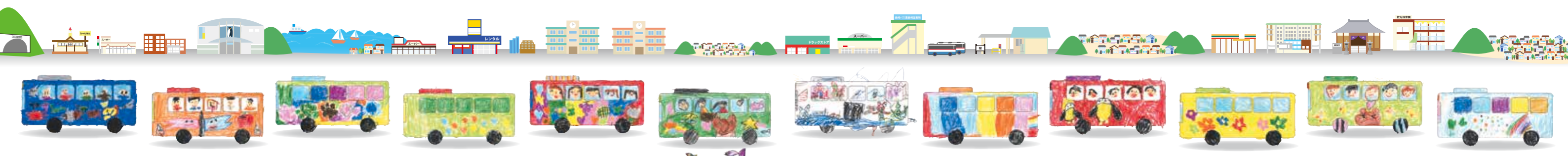
毎日の暮らしとともに  
長崎バスグループ



長崎バス安全教育センターCSR推進課  
〒850-0077 長崎市小瀬戸町809-17

長崎バスグループポータルサイト  
<http://www.nagasaki-bus.co.jp>

発行日/2015年3月発行



グループ一丸となり  
活力あふれる  
長崎のみらいを  
創造します。

代表取締役会長 上田恵三



人と人、街と街を結ぶ  
事業を通じて  
地域と環境への  
貢献を目指します。

代表取締役社長 嶋崎真英



## 私たちは、日本一愛される バス会社を目指します

私たち長崎バスグループのコア事業である「乗合バス事業」は、「地域貢献」と「環境保全」につながる事業であり、CSR活動そのものだと考えています。

乗合バスは、地域社会における“交通”という社会インフラのひとつであり、いわゆる生活の足です。

乗合バス事業を通じて、地域の皆様のかけがえのない存在になりたい。

そんな思いで私たちが取り組んでいる、地域に密着した利用しやすいバス路線と運行ダイヤの編成、安心してご利用いただける乗合バスの運行は、「地域貢献」につながるものと考えています。

また、これらとともに「環境保全」に関する取り組みとして、自家用車から乗合バス利用への誘導、低排出ガス・低燃費バスの導入、エコドライブの実践などを推進し、化石燃料の使用量削減および温室効果ガスの排出量低減に努めています。

私たち長崎バスグループは、人と人、街と街を結ぶ事業を通じて、「地域貢献」と「環境保全」をはじめとするCSRを果たしていきたいと考えます。

CSRとは  
「Corporate Social Responsibility」の略で、「企業の社会的責任」という意味です。企業の不祥事が多発する中、企業が顧客、地域社会、株主、従業員、地球環境等、周囲を取り巻く利害関係者（ステークホルダー）とどう向き合っていくのか、ということが課題となっています。

### 長崎バスグループの使命

人と人、街と街を結ぶ企業として、  
長崎の暮らしを支え、社会の繁栄に貢献する。

### 経営理念

安全と安心 安全をすべてに優先し、信頼される企業をめざします。

感謝のこころ お客様の目線に立ち、おもてなしの心でサービスを提供します。

仕事への誇り 働く喜びを実感できる、活力ある企業風土を大切にします。

地域とともに 長崎のみらいを創造し、地域とともに歩みます。

# 長崎バス 東長崎営業所開設

2014年  
4月1日  
運行開始



## 長崎バス8カ所目の 営業所誕生

地域住民の皆様からのご要望と関係各所のご協力により、平成26年4月1日から東長崎地区において当社バスの運行を開始しました。

運行開始に先立ち、「長崎バス東長崎営業所」を長崎市平間町に建設し、バス17台を配置。運転者18名、整備員1名、所長を含む事務員3名の小規模な営業所で

地域の繁栄、交通ネットワークの維持・存続に力を注ぐ長崎バスの新拠点が東長崎地区に誕生しました。

はありますが、長崎バスの新たな展開の拠点としての機能を果たして参ります。

運行開始前日の3月31日には、「開所式」を執り行い、新たな営業所の誕生を祝うと共に今後の安全運行を祈願しました。式典には長崎市関係者並びに自治会関係者等、多くの来賓の皆様にご列席いただきました。当社社長・嶋崎真英が長崎バスをご利用頂く皆様の利便性確保と地域繁栄のため、交通ネットワークの維持・存続を使命と捉えて力を注ぎた

いと表明しました。式典の最後には来賓の皆様にもご参加頂き、テープカットを行い、華やかな締めくりとなりました。

交通事業者として地域の皆様の期待に応えることは、重要な使命・責務でもあります。東長崎営業所を新設し、東長崎地区路線の運行を開始できた喜びを原動力に、「日本一愛されるバス会社」を目指して、今後もお客様の笑顔のため安全、快適な運行に努めて参ります。



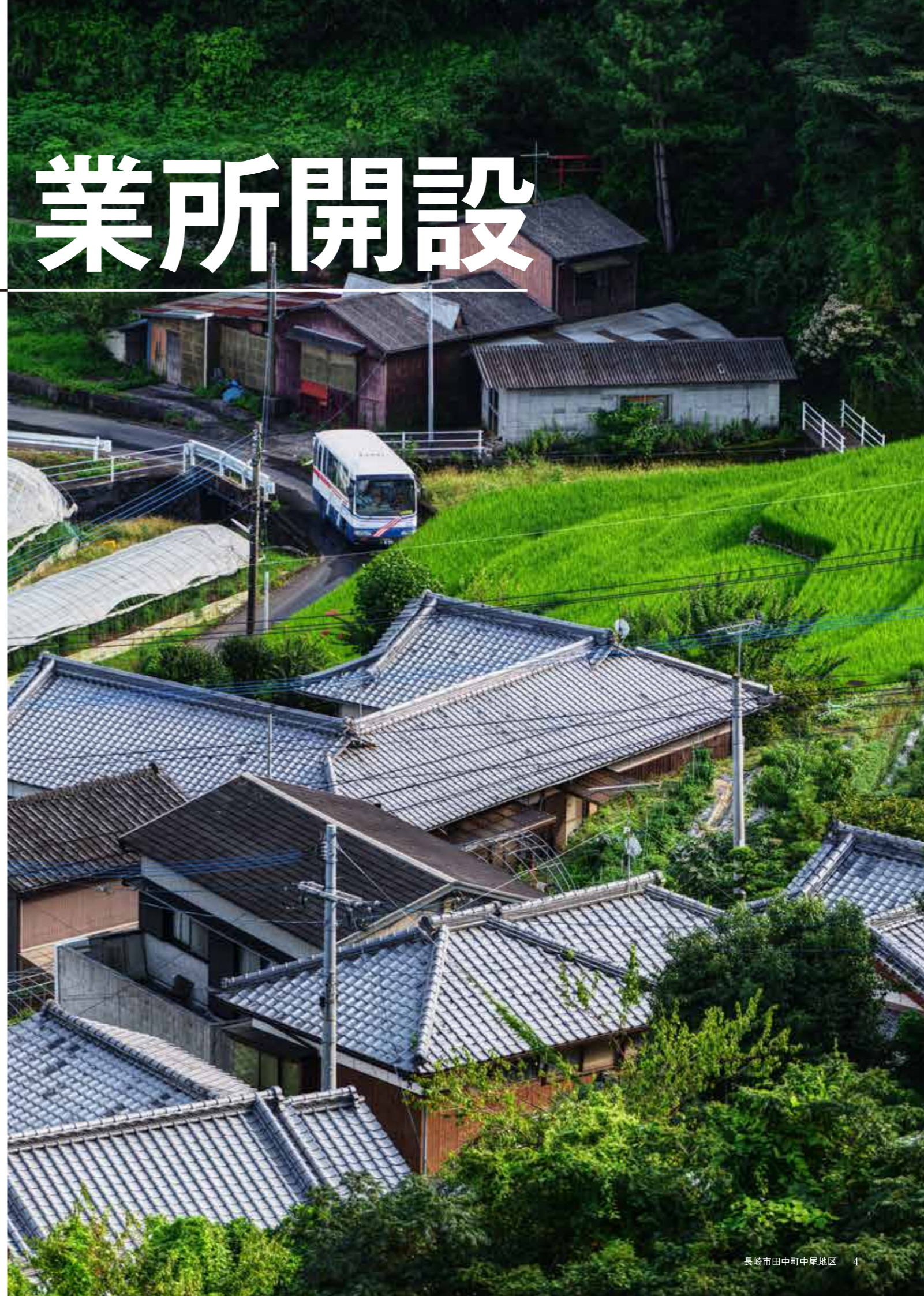
営業所開所式



東長崎路線バス停



東長崎営業所所員





### 安全・安心 ハンドブックの活用

平成25年に制作した「安全・安心ハンドブック」は、旅客自動車運送事業運輸規則38条に基づく運転者の安全運行のための教材としての役割も有しており、継続的に活用しています。

平成26年5月には、長崎バスの全営業所において交通事故の根絶と安全意識の向上を目的とした所員ミーティングを実施。役職者と労働組合幹部が一体となり、「安全・安心ハンドブック」の内容を中心に解説を行いました。また、普段から運転者が心掛けている事故防止の取り組みと会社の現状などについて意見交換を行いました。

「日本一愛されるバス会社」を実現するため交通事故ゼロを目指し、取り組みを継続しています。



所員ミーティング

安全性の向上に向け  
一丸となって取り組みます

### 運輸安全マネジメント

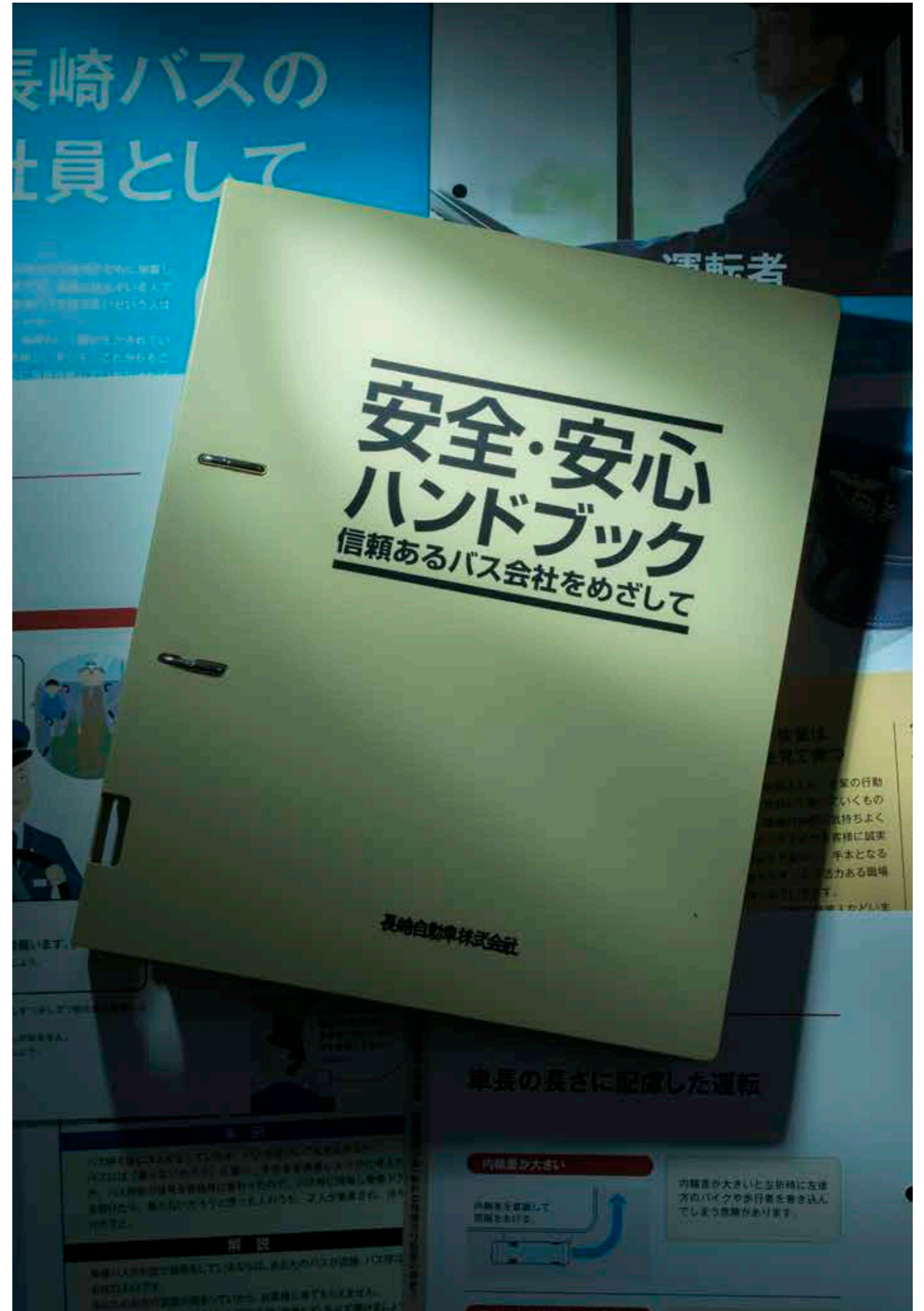
平成18年の道路運送法改正に伴い、運輸事業者には運輸安全マネジメントへの取り組みが義務付けられました。

運輸安全マネジメントでは、経営トップから現場の運転者に至るまでの一貫した安全管理体制の構築と、輸送の安全性の向上に努めることが求められています。

平成26年8月に当社の安全性向上の取り組みに対して、国土交通省九州運輸局による「運輸安全マネジメント評価」が実施されました。

平成19年の1回目の実施から今日まで、当社では安全教育センターの設立や組織規範（使命・経営理念）の再構築等、交通事故根絶に向けて様々な取り組みを行い、それらが大きな役割を果たしています。

今回の評価を受け、明らかとなった改善点に対しても速やかに対応し、さらなる安全性向上に向け、社員一丸となって取り組みを進めます。



安全・安心ハンドブック



消防訓練



街頭PR活動

## 車両火災対応訓練

走行中のバスにおいて出火が起きた場合、最優先に考えるのはお客様の安全です。いざという時に備え、迅速な対応ができるよう車両火災を想定した消防訓練を安全教育センターで行いました。

春の火災予防運動の一環として長崎市中心消防署と合同で行った訓練には、運転者を含め職員20名が参加。バスのエンジン部分から出火し、乗客が負傷したとの想定の下、消防署への通報・初期消火・避難誘導などの初

期対応訓練を実施しました。消防隊員の皆様は、車内に残された負傷者を救助し消火活動にあたるなど、本番さながらの手順で訓練を行いました。

また、各地で大規模な自然災害等が多発し、企業や自治体の防災意識が高まっています。当社の各営業所でも、火災に備えた訓練を実施。参加者は発煙筒を火元に見立て、消火器の取り扱い訓練や、災害を想定し、バスの非常扉からの避難訓練等を行いました。

非常時でも冷静な対応が出来るよう、日頃から所員の防災意識の向上に努めています。



消火器取り扱い訓練

## 車内事故防止の取り組み

近年、バス車内での転倒事故が、バス会社の課題となっています。

中でも高齢者は、わずかな動揺でも転倒し、また転倒すると重傷を負いやすいため、運行中は十分な注意が必要となります。

車内事故防止には、車内の安全確認やお客さまへの注意喚起の案内が必要不可欠です。車内マイクを活用し、走行中の席替わりや停車前の移動など、車内事故に繋がる行為をご遠慮いただくよう、車内案内を実施しています。

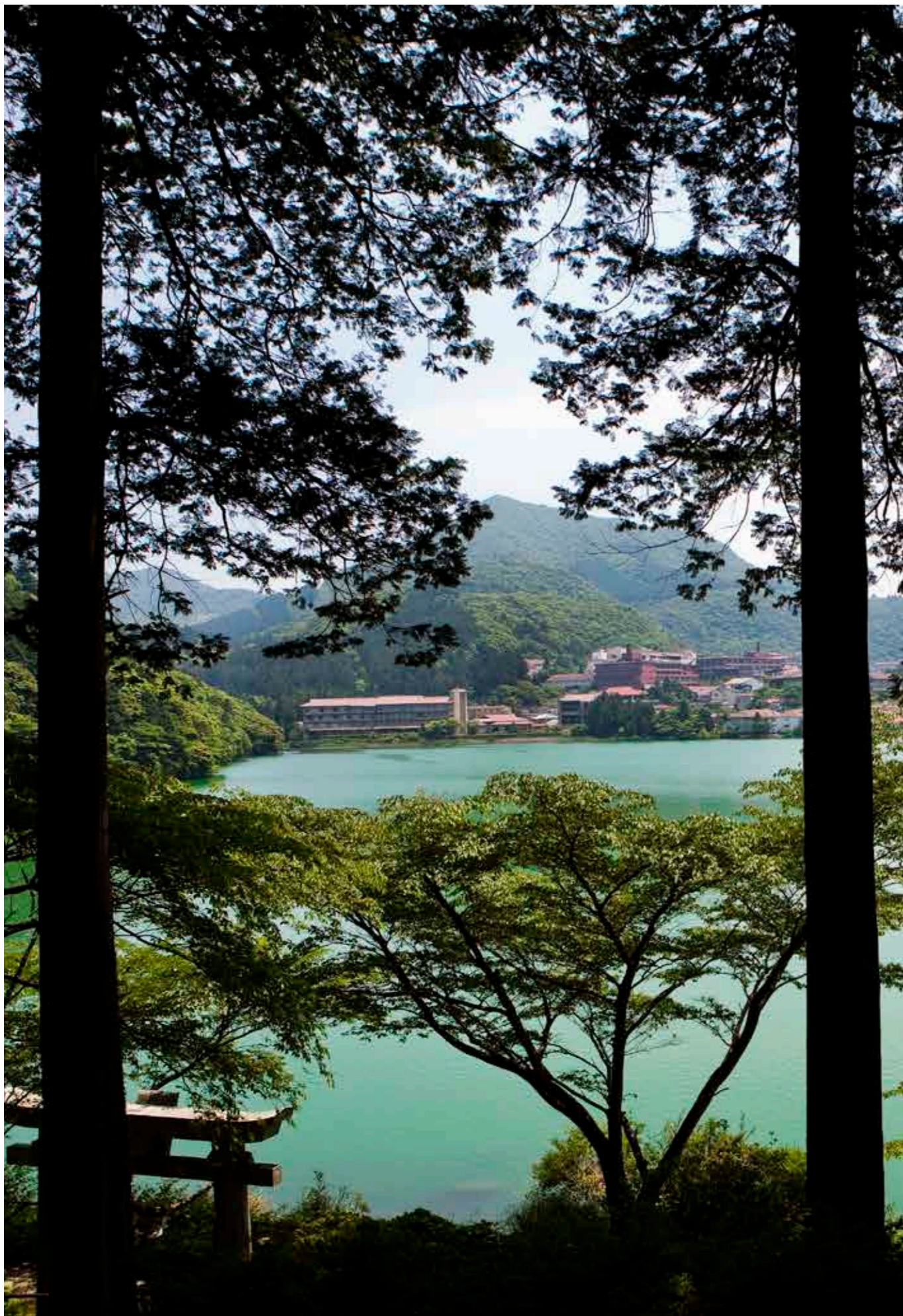
また、バス車内では、ポスター類の掲出や車内放送での案内など、お客様に対して車内事故防止の啓発に努めています。

平成26年7月の「バス車内事故防止キャンペーン」期間中には、長崎市内の主要停留所において街頭PR活動を実施。お客様へポケットティッシュをお配りし、日頃の感謝をお伝えするとともに、車内事故防止へのご理解とご協力をお願いしました。



車内事故防止ポスター

高め合う  
一人ひとりの意識  
お客様の安全は  
私たちが守ります



当社所有地からの景色

## 環境活動 Ecology



### 温室効果ガスの吸収

島原半島中央にそびえる雲仙岳を中心に、島原市・雲仙市・南島原市にまたがって指定されている雲仙天草国立公園雲仙地域。ここは優れた景観が多く残り良質な温泉が湧き出す、歴史ある観光地として国内外に広く知られています。

当社はこの地域に、スギ・ヒノキなどの樹木が植林された広大な森林を所有。生物多様性保全、地球環境保全、土砂災害防止、土壌保全、水源涵養など森林が持つ多面的な機能を十分に発揮させるため、雲仙森林組合と森林経営委託契約を締結し、植林、下草刈り、間伐、伐採などの森林経営計画を実施しています。

これら森林の施業および保護を通じて、温室効果ガスである二酸化炭素吸収による温暖化緩和等の環境保全、また国土保全等につながる森林機能の発揮に貢献することを目指しています。

### 温室効果ガスの排出量削減

当社では年2回、エコ運動を開催し、温室効果ガスの排出量削減と燃料使用量削減に取り組んでいます。エコ運動期間前には、いすゞ自動車九州(株)のご協力による「エコドライブ講習会」を開催し、ディーゼルエンジンの仕組みやエコドライブの技能向上について学んでいます。

エコ運動の実施項目の中で燃料節約に効果的なのが、アイドリングストップです。

1分のアイドリングストップで、軽油約25ccの節約となり、信号待ちなどの停車時に実施しています。また、安心してアイドリングストップを実施してもらうため、バッテリーの日常点検やセルモーターの定期交換など予防整備に努め、エコドライブをサポートしています。

長崎バスグループは、エコ運動の推進で環境保全に貢献することを目指しています。

豊かな自然・環境は大切な財産  
地球温暖化対策に取り組みます



地域の皆様へ感謝し  
 一体となって育みます  
 活気あふれる街づくり

## 長崎がんばらんば国体 2014 長崎がんばらんば大会 2014

第69回国民体育大会 / 第14回全国障害者スポーツ大会 君の夢 はばたけ今 ながさきから



がんばらんばラッピングバス



わくわくバスフェスタステージイベント

### 国体開催の協力

45年ぶりの本県開催となった「長崎がんばらんば国体・長崎がんばらんば大会2014」。長崎バスでは、国体をPRするため、マスコットのがんばくんとらんばちゃんが描かれた75台のラッピングバスを長崎の街で走らせました。

また、国体期間中、市内の主要21停留所に国体専用案内板を設置し、会場へのシャトルバスを運行。長崎バス観光(株)でも、多くの国体関係者の送迎を行い、国

体運営をサポートしました。

ホテル日航ハウステンボスでは国体選手の皆様に“美しい街させぼ”で気持ち良く競技していただくため、国体開催前にハウステンボス関係会社の皆様とクリーンアップ活動を実施。国体期間中はおもてなしの一環として、ご宿泊いただいた選手の皆様への「おもてなしメッセージカード」や「手作り応援幕」を作成しました。

国体成功に向け、長崎バスグループ一丸となって取り組みました。

### バスの日イベント

日頃からご愛顧頂いているお客様並びに地域の皆様に、“感謝のこころ”をお伝えするイベント「わくわくバスフェスタ2014」を開催しました。今回が6回目となるこのイベントは、長崎バス入社2年目の社員がリーダーとなり若手社員で実行委員会を立ち上げ、企画から運営まで全て行っています。会場は、ファーストリニューアルを終えたばかりのみらい長崎コウォーク。当日は、東長崎オリジナ



ぬりえ大会

ルラッピングバスも登場。スタッフが企画したぬりえ大会や抽選会、ステージイベントなどに多くのお客様がお越しになり、楽しんで頂きました。

### 多彩な活動支援

当社では企業が文化・芸術活動を通して、地域の活動を支える「メセナ活動」を恒常化させるため、昭和61年4月、「財団法人長崎バス観光開発振興基金」を設立。その運用益をもって、長崎県内の観光・文化・スポーツ・教育等の活動を助成してきました。

平成26年度は「長崎ランタンフェスティバル」「ながさきみなとまつり」「長崎がんばらんば国体・大会」等への助成を行いました。



大会マスコット  
 がんばくん  
 らんばちゃん



感謝状授与式

## 日蘭交流の促進

当社に置かれている「長崎日蘭協会」と「在長崎オランダ王国名誉領事館」。日本とオランダ王国の親睦と理解の促進を目的に活動しています。

平成26年4月には、長崎日蘭協会通常総会が開催され、日蘭交流促進のための事業計画案について議論、承認されました。

平成26年6月には、在長崎オランダ王国名誉領事を務める当社社長の嶋崎真英が、オランダ人の留学生とインターン生との交流会を開催しました。

長崎バスグループは、日蘭交流の促進に貢献することを目指しています。



長崎日蘭協会通常総会

## ホテル日航ハウステンボス インターンシップ

オランダのもっとも歴史ある大学「ライデン大学」で日本語を学ぶ学生を、平成26年3月31日から約3ヶ月間、インターンシップとして受け入れました。

期間中、ホテル内のレストランやフロントなどを中心に、お客様と接する部署での勤務を経験。仕事を通じて、日本人スタッフとの交流も深めることができました。インターンシップを終えた感想として「日本語の上達だけでなく、日本のおもてなしについても肌で感じる事ができ、非常に勉強になりました」とお礼のメッセージが届きました。



インターンシップ

## 新会社設立 株式会社COCOアドバンス

平成26年12月1日、長崎バスグループの新たな会社として「株式会社COCOアドバンス」が誕生しました。

「地域とともに進歩を続ける企業」でありたいと、Community(地域)Communication(交流)Advance(進歩)の3つのキーワードを組み合わせ「株式会社COCOアドバンス」と命名。

地域と共に歩む長崎バスグループの一員として、事業を展開し、地域活性化への貢献を目指します。

事業内容	TSUTAYA事業	書籍販売 CD・DVDレンタル
	フード事業	吉野家 ドトール・コーヒーショップ びっくりドンキー
	ゴルフ事業	ゴルフ・ドゥ ゴルフ用品ネット販売



吉野家 長崎駅前店

## 長崎バスグループ

- 長崎自動車株式会社
- 長崎バス観光株式会社
- さいかい交通株式会社
- 長崎バス商事株式会社
- 長崎バス建物総合管理株式会社
- 長崎バス情報サービス株式会社
- ホテル日航ハウステンボス
- 国民宿舎 青雲荘
- 長崎バスターミナルホテル
- みらい長崎ココワーク
- 株式会社COCOアドバンス
- 五島自動車株式会社

## 園児さんが バスのぬりえを 作成



路線沿線の保育園にご協力頂き、東長崎営業所の中型バスに、園児さんがぬりえを施したかわいい“手描きバスイラスト”を、ラッピングバスとしてデザイン。平成26年11月に行われた「わくわくバスフェスタ2014」の会場にも、このラッピングバスが登場しました。

園児さんたちの自由な発想から生まれ、まるで本物のバスのように街を走り抜ける“夢のバス”は、平成27年秋までの運行を予定しています。

